Ⅳ．総合型選抜要項

1 募集人員

（人）

学部・学科／コース			1部（昼間部）	2部（夜間部）
経済学部（経済・地域経済）			18	12
人文学部	日本文化学科		13	10
	英米文化学科		12	6
工学部	社会環境工学科	社会環境コース	3	—
		環境情報コース	3	—
	建築学科		7	—
	電子情報工学科		10	—
	生命工学科		6	—

※経済学部は「学部」単位での募集となります。学科は1年次末に決定します。

2 出願資格

次の（1）と（2）すべてを満たす者
（1）高等学校又は中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者
（2）合格した場合には入学を確約でき（専願制）、各学部で提示された入学前教育を受講できる者（※）
※入学前教育の費用は受講生負担となることがあります。

3 選抜日程等一覧

出願期間	2025年9月24日（水）～〔郵送受付〕9月30日（火）消印有効 〔大学窓口受付〕10月1日（水）午後4時締切 ※日曜日・祝日は大学窓口受付は行いません。 ※日本国外から出願書類を郵送する場合、大学窓口締切日必着となります。
受験票	17～18頁の「4受験票について」を参照してください。
1次選考合格発表日	2025年10月17日（金）午前10時（WEB出願サイトのみで行います）
2次選考試験日	2025年10月26日（日）
試験時間	各自受験票記載
試験地（2次選考）	北海学園大学　豊平校舎 （所在地）札幌市豊平区旭町4丁目1-40 TEL　011-841-1161（代）　※試験場案内図は89頁参照
2次選考合格発表日	2025年11月7日（金）午前10時（WEB出願サイトのみで行います）

4 入学検定料の支払い・出願上の注意について

14～16頁を参照して手続を行ってください。

5 出願方法と送付先

(1) 出願書類は市販の角２型封筒を用意し、志願票（願書）その他必要書類一式を入れ、「封筒貼付用宛名ラベル」を剥がれないように貼り付け、「速達簡易書留」で郵送してください。
(2) 出願書類送付先
〒062-8605　札幌市豊平区旭町４丁目１番40号
北海学園大学　入試部入試課

6 受験上の注意

(1) 試験について
①試験会場は本学の豊平校舎となります。
②試験日前日に校舎の位置確認はできますが、校舎内の下見はできません。
③学部・学科・コースにより選考の所要時間が異なりますので、昼食は必要に応じて各自持参してください。
④試験場の開門は午前８時30分です。
⑤試験日当日、受験票を忘れた方は直ちに入試課で再発行の手続きをしてください。
⑥試験は、指定時刻に遅れた場合は受けられないことがあります。
⑦筆記試験がある受験者については、試験中に使用を認めるものは以下のとおりです。
HBの黒鉛筆・シャープペンシル、シャープペンシル替え芯、プラスチック製の消しゴム、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可)、鉛筆削り（電動式は認めない)、メガネ、ティッシュペーパー（予め袋等から中身を取り出しておくこと)。
＊無地の座布団・ひざ掛けについては、試験開始前に監督者に申し出のうえ、許可を得て使用できます。目薬については、使用するときに監督者に申し出のうえ使用できます。(監督者による確認の結果、使用できない場合があります)
＊試験時間中に、次のものを使用してはいけません：下敷き、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類。
＊帽子やサングラス等の監督者による本人確認の妨げとなるもの、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
＊試験室は換気を行いますので、なるべく温度調節の可能な服装を心掛けてください。
⑧携帯電話およびこれに類するものを試験場に持ち込まれる場合は、電源を切り、カバンの中にしまってください。
⑨受験票は必ず持ち帰り保管してください。
⑩上履きは不要です。
(2) 不正行為
次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、当日の入学試験を含め当該年度における本学の全入学者選抜（大学入学共通テスト利用選抜を含む)、全ての教科・科目の成績を無効とします。なお、検定料は返還しません。
＊不正行為を行った場合、警察に被害届を提出する場合があります。
①出願書類（志願票含む）の偽造・虚偽記載、解答用紙に故意に虚偽の記載等（志願票に本人以外の写真を使う、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
②カンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
③他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
④配付された問題冊子などを、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
⑤解答用紙を試験室から持ち出すこと。
⑥「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
⑦試験時間中に、下敷き、定規、コンパス、電動式鉛筆削り、電卓、そろばん、翻訳機能等の記憶機能つきの用品、およびこれに類するものを使用すること。
⑧試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。また、イヤホンを使用すること。
⑨「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
⑩試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
⑪試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑫試験場において監督者等の指示に従わないこと。
⑬その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

7 合格発表

合格発表は、WEB 出願サイトのみで行います。
(1) 合格発表日については3選抜日程等一覧（39 頁）を参照してください。
(2) 受験者は、WEB 出願サイトのマイページ上で合否照会をしてください。
(3) 合格者はマイページ内「合否照会・通知・入学手続き等」ページから合格通知書と振込用紙が印刷可能となります。合格通知書や振込用紙は郵送しませんので各自で印刷してください。
※掲示や郵送および電話での合格発表は行いません。また、合否や成績の内容に関する確認・問い合わせには一切応じません。

合否照会
以下の二つの方法で合否を確認できます。サービス開始直後は、アクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。
その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。
また、「誤操作」や「見間違い」等を理由とした入学手続きの遅れは認めません。

マイページからアクセスする

①出願登録と同様に、本学ホームページから WEB 出願サイトにアクセスし、マイページへログインします。
マイページへのログインには「ログイン ID」と、出願登録時に入力したメールアドレス、またそのメールアドレスに届くワンタイムパスキーが記載されたメールを閲覧するための環境が必要です。
②マイページにログインしたら、「合否照会・通知・入学手続き等」ボタンをクリック

URL を指定してアクセスする

本学ホームページから「WEB 合否照会」バナーをクリックするか、下記の URL からアクセス
https://gouhi.eraku-p.jp/era/hgu/

1 利用規約を確認し、「同意する」にチェックを入れて次ページに進みます。
2 受験番号と誕生月日を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。
3 合否結果が表示されます。

8 入学手続

(1) 入学手続方法および手続期間について
以下①～④の手続をそれぞれの期限までに完了する必要があります。期限までに手続が完了していない場合には、入学を認めません。

■①入学金の納入（第一次手続）
②授業料等の納入（第二次手続）または「高等教育の修学支援新制度」の本学への申請
2025 年 11 月 7 日（金）～11 月 21 日（金）
＊ WEB 出願サイトのマイページから振込用紙を印刷し、振込手続を行ってください。
＊**「高等教育の修学支援新制度」**を利用される場合、あらかじめ、日本学生支援機構（JASSO）に予約採用の申込手続を行い、かつ、所定の期間内に別途、本学への申請手続が必要です。
申請した場合、授業料等（入学金は含みません）の納入は入学後になります。
■③必要書類の提出
④入学手続情報登録
2026 年 2 月 24 日（火）～3 月 10 日（火）
＊以下の書類を郵送（締切日必着）もしくは本学各学部事務室に持参してください。
・卒業証明書
＊上記期間内で WEB 出願サイトマイページ内で「入学のための情報登録」が可能となります。
掲載文をよく読み、登録を行ってください。

9 学部・学科・コース別　総合型選抜案内

■経済学部　1・2部（経済学科・地域経済学科）

〔1〕趣　　旨

受験機会の多様化、個性豊かな人材の育成という社会の要請に応えるべく、本学経済学部1・2部への入学を強く希望する生徒の資質や能力、目的意識、適性を多角的に評価する総合型選抜を実施します。

〔2〕出願書類

(1) 志願票（願書）
WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6〜9頁）をご参照ください。

(2) 調査書
2025年9月10日以降に学校長が作成し、厳封したものに限ります。

(3) 適格性自己診断書（様式5）
大学のWEBサイトに掲載されている経済学部の「アドミッション・ポリシー（https://www.hgu.jp/about/economics.html）」および「大学案内」を事前に熟読し、また普段の自分を振り返ってみて、自分がいかに本学経済学部生として適格であるかを600字程度で明確に書いてください。
※様式5については本学ホームページ（https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

(4) 事前提出小論文（様式5）
高校入学以来現在までに重点的に学習・探究した内容（「総合的な探究の時間」において学習した内容でも可）と、大学入学後に勉強したいテーマについて1200字程度で具体的に書いてください。なお、前者と後者は連動してなくても問題ありません。
※様式5については本学ホームページ（https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔3〕選抜方法

(1) 1次選考【100点】
提出された書類によって、総合的に評価します。
①調査書（25点満点）
②適格性自己診断書（25点満点）
③事前提出小論文（50点満点）

(2) 2次選考【100点】
1次選考合格者に対して行います。
①グループディスカッション（50点満点）
4人1組で行い、テーマは試験当日に発表されます（30分）。
②プレゼンテーション（30点満点）
自分の適格性（出願書類（3））とこれまでの学習・探究の内容、大学入学後に勉強したいテーマ（出願書類（4））について（10分）。
③口頭試問（20点満点）
プレゼンテーションの補足、2次選考①②を振り返っての良かった点と反省点（10分）。

〔4〕そ の 他

合格者には、入学までの期間に入学前教育を行います。

総合型選抜に関する評価ポイントや選抜方法などの情報については、特設サイトに掲載しています。
下記URLかQRコードからアクセスし、準備の参考にしてください。
https://404.hgu.jp/examination/newexam/

〔5〕リンク先QRコード一覧

経済学部 アドミッション・ポリシー	総合型選抜 特設WEBサイト

■人文学部　1・2部　日本文化学科

〔1〕趣　　旨

総合型選抜は、人文学部日本文化学科で学びたいという強い意志を持つ者を対象に、知識・技能のみならず、思考力・判断力・表現力についても多面的に評価する入学者選抜制度です。

〔2〕出願書類

(1) 志願票（願書）
WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6〜9頁）をご参照ください。

(2) 調査書
2025 年 9 月 10 日以降に学校長が作成し、厳封したものに限ります。

(3) 学修計画書（様式 5）
アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに関連する以下の 2 つのテーマについて、それぞれ 600 字程度で記述してください。
・自分が学科の求める学生像にふさわしいと考える理由
大学の WEB サイトに掲載されている人文学部の「アドミッション・ポリシー（https://www.hgu.jp/about/humanities.html）」を読み、高校での経験・活動を踏まえ、自分が学科の求める学生像にふさわしいことを説明してください。
・入学後に学びたい科目とその理由
大学の WEB サイトに掲載されている人文学部の「カリキュラム・ポリシー（https://www.hgu.jp/about/humanities.html）」と「人文学部カリキュラム（https://www.hgu.jp/faculty/humanities/curriculum.html）」を読んだ上で、「シラバス（https://www.hgu.jp/faculty/syllabi.html）」を参考にしながら人文学部の専門科目のなかで特に学びたい科目を選択し、その理由について説明してください。
・最後に、2 次選考のプレゼンテーションで選択する書籍を記載してください。
※様式 5 については本学ホームページ（https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔3〕選抜方法

(1) 1 次選考（50 点満点）
提出された書類によって総合的に評価します。
①調査書（25 点満点）
②学修計画書（25 点満点）

(2) 2 次選考（1 次選考合格者に対して行います）
日本語運用能力に関する総合問題、プレゼンテーション、口頭試問を実施し、総合的に評価します。
①日本語運用能力に関する総合問題（50 点満点）
現代文・古文についての総合問題を解いてもらいます（60 分）。
②プレゼンテーション（25 点満点）
学修計画書のカリキュラム・ポリシーのテーマにおいて、人文学部で学びたいと記述した科目に関連する書籍を自ら選択し、その書籍の内容と自分の意見についてプレゼンテーションしてもらいます（3 分以内）。選択する書籍に制限は設けませんが、人文学部 WEB サイトに「人文学を学ぶための 100 冊（https://human.hgu.jp/program/one-hundred-books-of-humanities.html）」を参考として提示しますので、そのリストから選択することもできます。選択する書籍を学修計画書に記載してください。書籍の選択についての問い合わせには応じられません。
試験当日、書籍本体を持参することとしますが、試験時に書籍を開くことはできません。また、プレゼンテーション内容について簡潔に整理した A4 用紙片面 1 枚のレジュメを持参し、入室時に試験監督に提出してください。レジュメを見ながらプレゼンテーションを行うことはできません。
③口頭試問（25 点満点）
プレゼンテーションと学修計画書をもとに行います（8 分程度）。

〔4〕そ の 他

合格者には、入学までの期間に入学前教育の機会を提供します。

総合型選抜に関する評価ポイントや選抜方法などの情報については、特設サイトに掲載しています。
下記 URL か QR コードからアクセスし、準備の参考にしてください。
https://404.hgu.jp/examination/newexam/

〔5〕リンク先 QR コード一覧

人文学部 アドミッション・ポリシー カリキュラム・ポリシー	人文学部 カリキュラム	講義内容（シラバス）検索ページ	人文学を学ぶための 100 冊	総合型選抜 特設 WEB サイト

■人文学部　1・2部　英米文化学科

〔1〕趣　　旨

総合型選抜は、人文学部英米文化学科で学びたいという強い意志を持つ者を対象に、知識・技能のみならず、思考力・判断力・表現力についても多面的に評価する入学者選抜制度です。

〔2〕出願書類

(1) 志願票（願書）
WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6〜9頁）をご参照ください。

(2) 調査書
2025 年 9 月 10 日以降に学校長が作成し、厳封したものに限ります。

(3) 学修計画書（様式 5）
アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに関連する以下の 2 つのテーマについて、それぞれ 600 字程度で記述してください。
・自分が学科の求める学生像にふさわしいと考える理由
大学の WEB サイトに掲載されている人文学部の「アドミッション・ポリシー（https://www.hgu.jp/about/humanities.html）」を読み、高校での経験・活動を踏まえ、自分が学科の求める学生像にふさわしいことを説明してください。
・入学後に学びたい科目とその理由
大学の WEB サイトに掲載されている人文学部の「カリキュラム・ポリシー（https://www.hgu.jp/about/humanities.html）」と「人文学部カリキュラム（https://www.hgu.jp/faculty/humanities/curriculum.html）」を読んだ上で、「シラバス（https://www.hgu.jp/faculty/syllabi.html）」を参考にしながら人文学部の専門科目のなかで特に学びたい科目を選択し、その理由について説明してください。
・最後に、2 次選考のプレゼンテーションで選択する書籍を記載してください。
※様式 5 については本学ホームページ（https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔3〕選抜方法

(1) 1 次選考（50 点満点）
提出された書類によって総合的に評価します。
①調査書（25 点満点）
②学修計画書（25 点満点）

(2) 2 次選考（1 次選考合格者に対して行います）
英語運用能力に関する総合問題、プレゼンテーション、口頭試問を実施し、総合的に評価します。
①英語運用能力に関する総合問題（50 点満点）
大学のコンピューターを用いて CASEC（英語 2 技能試験）に解答してもらいます（60 分）。
②プレゼンテーション（25 点満点）
学修計画書のカリキュラム・ポリシーのテーマにおいて、人文学部で学びたいと記述した科目に関連する書籍を自ら選択し、その書籍の内容と自分の意見についてプレゼンテーションしてもらいます（3 分以内）。選択する書籍に制限は設けませんが、人文学部 WEB サイトに「人文学を学ぶための 100 冊（https://human.hgu.jp/program/one-hundred-books-of-humanities.html）」を参考として提示しますので、そのリストから選択することもできます。選択する書籍を学修計画書に記載してください。書籍の選択についての問い合わせには応じられません。
試験当日、書籍本体を持参することとしますが、試験時に書籍を開くことはできません。また、プレゼンテーション内容について簡潔に整理した A4 用紙片面 1 枚のレジュメを持参し、入室時に試験監督に提出してください。レジュメを見ながらプレゼンテーションを行うことはできません。
③口頭試問（25 点満点）
プレゼンテーションと学修計画書をもとに行います（8 分程度）。

〔4〕そ の 他

合格者には、入学までの期間に入学前教育の機会を提供します。

総合型選抜に関する評価ポイントや選抜方法などの情報については、特設サイトに掲載しています。
下記 URL か QR コードからアクセスし、準備の参考にしてください。
https://404.hgu.jp/examination/newexam/

〔5〕リンク先 QR コード一覧

人文学部 アドミッション・ポリシー カリキュラム・ポリシー	人文学部 カリキュラム	講義内容（シラバス）検索ページ	人文学を学ぶための 100 冊	総合型選抜 特設 WEB サイト

■工学部　社会環境工学科　社会環境コース・環境情報コース

〔1〕趣　　旨

受験機会の多様化、個性豊かな人材の育成という社会の要請に応えるべく、本学科への入学を強く希望する生徒の資質や能力、目的意識、適性を、本学科のアドミッション・ポリシー（https://www.hgu.jp/about/engineering.html）に基づいて多角的に評価する総合型選抜を実施します。

〔2〕出願書類

(1) 志願票（願書）
WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6〜9頁）をご参照ください。

(2) 調査書
2025 年 9 月 10 日以降に学校長が作成し、厳封したものに限ります。

(3) 学修計画書（様式 5）
将来どのような職業を目指し、そのために何を本学科で学修したいかについて（1200 字程度）

(4) 事前提出小論文（様式 5）
次の土木環境工学に関連するキーワードを 1 つ以上含む最近のニュースについて、自分の考えを述べてください。（1200 字程度）
キーワード
①社会インフラストラクチャー
②自然災害（震災や水害など）
③自然共生（環境問題など）
※様式 5 については本学ホームページ（https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔3〕選抜方法

(1) 1 次選考
提出された書類によって総合的に評価します。
①調査書（参考）
②学修計画書（50 点満点）
③事前提出小論文（50 点満点）

(2) 2 次選考（1 次選考合格者に対して行います）
講義型試験、口頭試問を実施し、総合的に評価します。
①講義型試験（50 点満点）
30 分講義を行い、その後、60 分で講義に関連する内容の設問に解答する。なお、配布資料および自身で作成したメモを参照してよい。
②口頭試問（50 点満点）
学修計画書、事前提出小論文、講義型試験に関連した内容について行う（20 分程度）。

〔4〕そ の 他

合格者には、入学までの期間に入学前教育を行います。

総合型選抜に関する評価ポイントや選抜方法などの情報については、特設サイトに掲載しています。
下記 URL か QR コードからアクセスし、準備の参考にしてください。
https://404.hgu.jp/examination/newexam/

〔5〕リンク先 QR コード一覧

社会環境工学科 アドミッション・ポリシー	総合型選抜 特設 WEB サイト	社会環境工学科 WEB サイト

■工学部　建築学科

〔1〕趣　　旨

大学受験機会の多様化という時代の要請に伴い、入学者選抜における学力偏重の弊害を改め、多様な能力と豊かな個性を持つ生徒を選抜して大学教育の活性化を図ることが求められています。

本学工学部建築学科では、優秀な成績を収め、人々が生きる社会全般に対する強い興味と課題に対応できる能力を持ち、大学において高度な教育を受けたいという生徒を積極的に受け入れるため、総合型選抜を行います。

〔2〕出願書類

(1) 志願票（願書）
WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6〜9頁）をご参照ください。

(2) 調査書
2025 年 9 月 10 日以降に学校長が作成し、厳封したものに限ります。

(3) 学修計画書（様式 5）
大学卒業後のビジョンとその実現のためこれまで行ってきた活動や制作について（1200 字程度）

(4) 事前提出小論文（様式 5）
建築の可能性について、時事問題を取り上げて考察せよ（2400 字以上、上限なし）
※様式 5 については本学ホームページ（https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

(5) 実用英語技能検定、GTEC、TOEIC のスコア保有の場合は、検定結果（写し可）
写しを提出する場合は、それらに誤りがないことを証明する旨の学校長の文書（様式 2）を添えてください。
※様式 2 については本学ホームページ（https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

〔3〕選抜方法

(1) 1 次選考
提出された書類によって総合的に評価します。
①調査書と提出された英語のスコア（100 点満点）
②学修計画書（150 点満点）
③事前提出小論文（150 点満点）

(2) 2 次選考（1 次選考合格者に対して行います）
講義型試験、口頭試問を実施し、総合的に評価します。
①講義型試験（150 点満点）
時事問題などに関する講義（30 分）やグループディスカッション（30 分）を踏まえて解決のアイディア等を記述する試験（30 分）。
②口頭試問（150 点満点）
講義型試験の答案や 1 次選考の提出書類を踏まえた質疑を行い、説明能力・論理的思考・議論する能力・コミュニケーション能力を総合的に審査する（15 分）。

〔4〕そ の 他

合格者には、入学までの期間に入学前教育を行います。

総合型選抜に関する評価ポイントや選抜方法などの情報については、特設サイトに掲載しています。
下記 URL か QR コードからアクセスし、準備の参考にしてください。
https://404.hgu.jp/examination/newexam/

〔5〕リンク先 QR コード一覧

建築学科 アドミッション・ポリシー	総合型選抜 特設 WEB サイト	建築学科 WEB サイト

■工学部　電子情報工学科

〔1〕趣　　旨

本学電子情報工学科は、エレクトロニクスやITなどの電子情報工学に関わる科学技術に強い興味を持ち、大学において高度な知識を習得し、卒業後には電子情報系分野での活躍を希望する生徒を積極的に受け入れる総合型選抜を行います。

本学科の総合型選抜では、プレゼンテーションと口頭試問などによって志願者の科学技術への興味・探求心・主体的な学習意欲・理解度などを評価し、また大学で学びたいことや将来の目標などを具体的に説明できる能力を問います。

〔2〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6〜9頁）をご参照ください。

(2) 調査書

2025年9月10日以降に学校長が作成し、厳封したものに限ります。

(3) 学修計画書（様式5）

大学卒業後の展望とそれを実現するために本学科で何をどのように学びたいかについて（1200字程度）記述してください。

※様式5については本学ホームページ（https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

(4) 2次選考で使用するプレゼンテーション資料

PowerPointやGoogleスライドなどのプレゼンテーションソフトを使用して（ソフトの使用は望ましいが、必須ではありません）作成したA4片面資料（表紙1枚と内容3枚程度）を印刷し紙媒体で提出してください。

〔3〕選抜方法

(1) 1次選考

提出された書類によって総合的に評価します。

①調査書（100点満点）
②学修計画書（100点満点）
③2次選考で使用するプレゼンテーション用資料（100点満点）

(2) 2次選考（1次選考合格者に対して行います）

プレゼンテーション、口頭試問を実施し、総合的に評価します。

①プレゼンテーション（150点満点）
最近のエレクトロニクスやITなどの技術、もしくはその他の科学技術の中から興味を持ったテーマを選択し、なぜそれに興味を持ったのか、それに関連して自ら進んで調べたり学んだ経験について発表してもらいます。
1次選考で提出したプレゼンテーション用資料（＊）を用いて、発表5分と質疑応答5分で行います。
（＊）大学側が電子化し、面接員がスクリーンへの投影やパソコンの操作を行います。

②口頭試問（150点満点）
学修計画書に関連した内容、および物理・数学の質問に答えてもらいます（10分）。

〔4〕そ の 他

合格者には、入学までの期間に入学前教育を行います。

総合型選抜に関する評価ポイントや選抜方法などの情報については、特設サイトに掲載しています。
下記URLかQRコードからアクセスし、準備の参考にしてください。
https://404.hgu.jp/examination/newexam/

〔5〕リンク先QRコード一覧

総合型選抜
特設WEBサイト

■工学部　生命工学科

〔1〕趣　　旨

社会で分野横断的に活躍できる人材を育成するため、生命科学や情報工学への強い関心と探究心を持つ生徒を対象に、学力に加えて、多角的な能力を評価する総合型選抜を実施します。

〔2〕出願書類

(1) 志願票（願書）
WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6〜9頁）をご参照ください。

(2) 調査書
2025 年 9 月 10 日以降に学校長が作成し、厳封したものに限ります。

(3) 学修計画書（様式 5）
本学科で学修したいこととその理由について書いてください（1200 字程度）。具体的には、興味を持っている学問分野や研究とその分野に興味を持った理由です。その上で大学入学後の計画として、受けてみたい授業や行ってみたい研究などを書いてください。大学の WEB サイト（https://www.hgu.jp/faculty/engineering/）」と工学部 WEB サイト（https://eng.hgu.jp/）」では、生命工学科の講義内容を確認できるので、計画書を作成する際の参考にしてください。
生命工学科の講義一覧：https://eng.hgu.jp/department/life-science-technology/lecture.html
講義内容（シラバス）の検索：https://www.hgu.jp/faculty/syllabi.html
生命工学科の教員一覧：https://eng.hgu.jp/teaching-staff.html#life-science

(4) 2 次選考で実施するプレゼンテーションの概要（様式 5）
以下 A・B のいずれか 1 つに関するプレゼンテーションの内容（600〜800 字程度）。
A）高校在学時に自らが取り組んだ理科・数学・情報のいずれかに関わる探究活動について。探究活動の例としては、以下のようなものが挙げられます：「高校の『総合的な探究の時間』で実施した探究活動」、「課外活動や学外活動で取り組んだ探究活動」、「生徒が個人で自主的に行った探究活動」など。
B）指定された課題書籍の中から 1 冊を選び、その書籍の中で特に興味を持った内容について。プレゼンテーションには、書籍の内容を要約するだけではなく、自分の考えを含めてください。自分で掘り下げて調べたことを含めても構いません。
2026 年度課題書籍
『生物に世界はどう見えるか（2019 年、本体 2400 円＋税、実重重実 著、新曜社）』
『AI にはできない（2024 年、本体 920 円＋税、栗原聡 著、角川新書）』
また概要にはプレゼンテーションの方法（PowerPoint 等のスライド、ホワイトボード、制作物・ポスター・紙媒体の資料のいずれか）を指定してください。
※様式 5 については本学ホームページ（https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔3〕選抜方法

(1) 1 次選考
提出された書類によって総合的に評価します。
①調査書（50 点満点）
②学修計画書（30 点満点）
③ 2 次選考で実施するプレゼンテーションの概要（20 点満点）

(2) 2 次選考（1 次選考合格者に対して行います）
プレゼンテーション、口頭試問を実施し、総合的に評価します。
①プレゼンテーション（50 点満点）
一次選考書類で選択した内容について、10 分間の口頭発表をしてもらいます。
・紙媒体の配布資料を使用する場合、資料を 3 部、試験当日に持参してください。
・スライドを使用する場合、自前のパソコンまたは本学のパソコン (Windows、Microsoft Office)、プロジェクター、スクリーンの機材を利用できます。機材の不調等を想定し、プリントアウトした資料を 3 部、試験当日に持参してください。また本学のパソコンを使用する場合は、スライドのデータを保存した USB メモリを持参してください。
②口頭試問（50 点満点）
1 次選考の書類とプレゼンテーションに関連した内容について、10 分間の口頭試問を行います。

〔4〕そ の 他

合格者には、入学までの期間に入学前教育を行います。

総合型選抜に関する評価ポイントや選抜方法などの情報については、特設サイトに掲載しています。
下記 URL か QR コードからアクセスし、準備の参考にしてください。
https://404.hgu.jp/examination/newexam/

〔5〕リンク先 QR コード一覧

大学 WEB サイト【工学部ページ】	工学部 WEB サイト	生命工学科 講義一覧	講義内容（シラバス）検索ページ	生命工学科 教員一覧	総合型選抜 特設 WEB サイト